

はじめての日本語

【概要】

日本語を初めて学ぶ留学生を対象とした入門コースである。ひらがな・カタカナの基本的な読み書きを習得しながら、日本語の使われ方や表現の特徴に親しむ。あいさつや自己紹介、身近な話題について簡単なやりとりができるようになることを目指す。また、学習者が安心して日本語学習を始められる環境を整え、自立した学習姿勢を育む。

【到達目標】

ひらがな・カタカナを読み書きできる。

あいさつや自己紹介など、日常生活でよく使う表現を理解し、使うことができる。

自分に合った学び方を探り、自立して学ぶ姿勢を身につける。

【授業計画】

授業の進度や内容は学生の習熟度に応じて調整する場合がある。

第1回 オリエンテーション、日本語とはどんな言語：音と文字の特徴、あいさつ

第2回 はじめまして！ —自己紹介、ひらがな①

第3回 私の〇〇 —自分自身について話す、ひらがな②

第4回 大学の中 —キャンパスの中にあるもの、ひらがな③

第5回 買い物に行こう！ —買い物会話と値段の言い方、ひらがな④

第6回 いただきます！ —食べ物・飲み物の注文、カタカナ①

第7回 好きなもの —好きなものについて話す、カタカナ②

第8回 スケジュール —予定を話す、カタカナ③

第9回 いっしょにしよう！ —相手と計画を立てる、カタカナ④

第10回 学生による発表（Show & Tell）

【使用教材】

授業で必要な資料は随時配布（manaba）

生活の日本語 初級

【概要】

J2～J4 レベルの留学生を対象に、日常生活に必要な日本語力（語彙・文法・会話力）を向上させることを目的とする。主に実生活の場面を想定したロールプレイや発表活動を通じて実践的な運用力を養う。

【到達目標】

キャンパス内外で触れる生活場面における基本的な日本語を理解する。
平易な日本語で、短いやりとりができる。

【授業計画】

学生の日本語レベルや専門によって変更する可能性がある。

- 第1回 オリエンテーション、自己紹介と基本表現
- 第2回 授業におけるやり取り（時間割の説明（いつ・どこ）など）
- 第3回 学食・カフェの利用（注文・メニューを使ったやり取り）
- 第4回 授業外活動の紹介（イベント紹介・誘い会話）
- 第5回 買い物（店内で探す・買い物会話）
- 第6回 学生生活の相談（困ったことの相談・聞き方）
- 第7回 病院でのやり取り（体調について話す）
- 第8回 アルバイト（アルバイト情報を読む、面接会話の練習）
- 第9回 日本と自国の文化比較（日本紹介・旅行の会話）
- 第10回 総復習と発表（プレゼン・ふりかえり）

【使用教材】

授業で必要な資料は隨時配布（manaba）

日本語プレゼンテーション 中級

【概要】

各専門分野で用いられる語彙や表現についての知識を、受講生が主体となって深める。

【到達目標】

中級レベルの留学生が、大学での勉強や研究に関してアカデミック・プレゼンテーションを行う際の日本語表現や手法を習得し、自分の専門に合わせたプレゼンテーションが実践できる。

【授業計画】

学生の日本語レベルや専門によって変更する可能性がある。

第1回 オリエンテーション、レベル、専門のチェック

第2回 第1課「プレゼンテーションとは」、第4課「研究発表（1）（序論の説明方法）」

第3回 第5課「研究発表（2）（本論への展開方法）」

第4回 第6課「研究発表（3）（データが1つの場合の結果および考察の説明方法）」

第5回 第7課「研究発表（4）（データが2つの場合の結果および考察の説明方法）」

第6回 第8課「研究発表（5）（結論—全体のまとめ—の示し方）」

第7回 第9課「発表スライド（1）（簡潔に示すための日本語の工夫）」、第10課「発表スライド（2）（情報の効果的な示し方）」

第8回 第15課「発表の実践と振り返りの事前レクチャー」

第9回 各自の発表①

第10回 各自の発表②

【使用教材】

仁科浩美『留学生のための考え方を伝え合うプレゼンテーション』くろしお出版

アカデミックライティング 中上級

【概要】

中上級以上の学生を対象とする。研究活動で必要となる、レポート・論文作成のための日本語表現と技法を学ぶ。加えて、学んだ技法を用いて実際にレポートを作成する。

【到達目標】

学術的な場面で使われる日本語の表現や構成を理解することができる。

日本語で正確かつ分かりやすい文章を書くことができる。

【授業計画】

学生の日本語レベルや専門によって変更する可能性がある。

- 第1回 導入：学術日本語とは？
- 第2回 クリティカル・シンキング
- 第3回 パラグラフ・ライティング
- 第4回 アウトライン
- 第5回 定型表現
- 第6回 ライティング1、講評
- 第7回 文献レビューと問い合わせの共有
- 第8回 データの提示
- 第9回 ライティング2、講評
- 第10回 最終レポート ピアレビュー

【使用教材】

甲田直美（2025）『大学で学ぶアカデミック・ライティングの教科書』ひつじ書房

敬語と場面別コミュニケーション 中級

【概要】

円滑なコミュニケーションのため、様々な場面においてどのような表現が適切であるのかを、ディスカッションを通して考えながら学ぶ。

【到達目標】

相手や場面に応じて、適切な日本語表現を選択することができる。

【授業計画】

学生の日本語レベルや専門によって変更する可能性がある。

第1回 導入：自然な敬語とは？

第2回 相手との距離を表す日本語（先生／先輩／友人に対する言い方の違い）

第3回 依頼・断り

第4回 質問・相談

第5回 感謝・謝罪

第6回 あいづち・同意・反対

第7回 柔らかい表現とあいまい表現

第8回 書き言葉と話し言葉の使い分け

第9回 発表準備とピアレビュー

第10回 最終発表：日本語と自分の言語のことばの距離感の対照

【使用教材】

授業で必要な資料は隨時配布（manaba）

留学生のための就職活動 日本語入門

【概要】

J3・J4 レベルの留学生を対象に、就職活動に必要な日本語（語彙・表現）を習得することを目指す。加えて、就職活動の流れを理解し、エントリーシートの書き方、面接対策などを入門レベルで身につける。

【到達目標】

日本での就職活動の基本的を理解し、スケジュールを立てられるようになる。
テンプレートを使いながら、エントリーシートを書けるようになる。
面接場面で、簡単な質問に回答ができる。

【授業計画】

学生の日本語レベルや専門によって変更する可能性がある。

- 第1回 オリエンテーション、コース紹介と自己紹介、将来の夢
- 第2回 日本の就職活動スケジュール
- 第3回 自己分析①：自分の長所・短所
- 第4回 自己分析②：経験を話す
- 第5回 企業研究と業界理解
- 第6回 志望動機①：なぜこの仕事？
- 第7回 志望動機②：エントリーシートの書き方
- 第8回 面接①：よくある質問を理解する
- 第9回 面接②：マナーと話し方
- 第10回 発表：わたしの将来のプラン、全体振り返り

【使用教材】

授業で必要な資料は隨時配布（manaba）

留学生のための就職活動 基礎

【概要】

留学生が日本での就職活動に必要な基礎的知識とスキルを習得することを目指す。日本の就職活動の特徴を理解するとともに、エントリーシートの書き方、面接対策など実践的スキルを身につける。加えて、BJT（ビジネス日本語能力テスト）対策も行い、就職活動に自信を持って臨める力を育成する。

【到達目標】

日本の就職活動の流れと特徴を理解し、志望理由や自己PRを日本語で簡潔に説明できる。
BJT ビジネス日本語能力テストの構成を理解し、基本的な設問に対応できる。

【授業計画】

学生の日本語レベルや専門によって変更する可能性がある。

- 第1回 オリエンテーション、日本の就職活動の特徴
- 第2回 就活マナー入門（ケーススタディ）
- 第3回 自己分析①：自分の強み・経験を言語化する（ワークシート+短文作成）
- 第4回 自己分析②：自己紹介の構成と表現（自己紹介・他者評価）
- 第5回 志望動機と企業研究（志望動機作成・情報収集）
- 第6回 自己PRとエントリーシート記述①（ES作成・相互添削）
- 第7回 エントリーシート記述②と改善（ピアコメント・修正）
- 第8回 面接の基本と頻出質問（模擬面接（ペア活動）と振り返り）
- 第9回 BJT 対策入門（BJTの構成を理解する）
- 第10回 総復習（BJT小テスト・ふりかえり）

【使用教材】

授業で必要な資料は隨時配布（manaba）

留学生のための日本社会と文化 上級

【概要】

J5～J8 レベルの留学生を対象に、日本の社会と文化に関する理解を深めつつ、日本語運用力を向上させることを目的とする。様々なトピックについて資料をもとに検討し、学生同士でディスカッションを行う。資料中に登場する表現、ディスカッションで用いられる表現の習得も行い、高度な日本語の知識と対話力も身につける。

【到達目標】

日本の社会や文化に関するトピックについて、背景や現状を正確に理解することができる。
適切な表現を用いて、自分の考えを論理的に伝えることができる。
他者の意見を尊重し、積極的に対話に参加しようとする姿勢を持って取り組むことができる。

【授業計画】

学生の日本語レベルや専門によって変更する可能性がある。

- 第1回 オリエンテーション、トピック 1：方言（資料講読・ディスカッション）
- 第2回 トピック 2：ポップカルチャー（資料講読・ディスカッション）
- 第3回 トピック 3：教育（資料講読・ディスカッション）
- 第4回 トピック 4：キャリア（資料講読・ディスカッション）
- 第5回 トピック 5：ダイバーシティ（資料講読・ディスカッション）
- 第6回 トピック 6：健康（資料講読・ディスカッション）
- 第7回 トピック 7：災害（資料講読・ディスカッション）
- 第8回 トピック 8：環境問題（資料講読・ディスカッション）
- 第9回 トピック 9：伝統文化（資料講読・ディスカッション）
- 第10回 発表と全体総括

【使用教材】

授業で必要な資料は隨時配布（manaba）

日本語の不思議を考える 上級

【概要】

J5～J8 レベルの学生を対象に、日常生活の中で使っている日本語を「なぜそうなっているのか」という視点から分析し、日本語の理解を深める。

【到達目標】

日本語の表現や使われ方について考え、理解することができる。
自分の日本語運用を振り返り、適切な表現を使用することができる。
身近な事柄について疑問を見出し、分析することができる。

【授業計画】

学生の日本語レベルや専門によって変更する可能性がある。

- 第1回 「よかったらこれいらない？ちょっと重いけど」「大丈夫です」は Yes/No どちら？ 一ことばの意味
- 第2回 「りょ」「きょどる」「いつメン」って何？ 一若者ことば
- 第3回 「宿」「旅館」「ホテル」は同じ？ 一和語・漢語・外来語
- 第4回 「海外に行くんだ、だから結婚しよう」はなぜだめ？ 一会話の失敗
- 第5回 「うなづく」「うなづく」？ 一音声と文字
- 第6回 「ヒト」と書くのはどんなとき？ 一カタカナ
- 第7回 「え」はどう発音する？ 一マンガのことば
- 第8回 「なまら」「でら」「ぶち」って何？ 一方言
- 第9回 「ません」と「ないです」はどちらが使いやすい？ 一丁寧体と普通体
- 第10回 最終発表：自身の問い合わせ

【使用教材】

授業で必要な資料は随時配布（manaba）

参考書：野田尚史・野田春美（2017）『<アクティブ・ラーニング対応>日本語を分析するレッスン』大修館書店

Japanese for Beginners

Overview

This is an introductory course for international students who are learning Japanese for the first time. Students will learn the basics of reading and writing hiragana and katakana, while becoming familiar with how the Japanese language is used and the characteristics of its expressions. The course aims to help students engage in simple interactions such as greetings, self-introductions, and conversations about familiar topics. It also provides a supportive environment for beginning Japanese study and encourages the development of independent learning habits.

Course Objectives

Read and write hiragana and katakana.

Understand and use common expressions frequently used in daily life, such as greetings and self-introductions.

Explore learning methods suited to oneself and develop an independent approach to language learning.

Course Schedule

Note: The pace and content of the course may be adjusted according to students' proficiency levels.

Session 1: Orientation; Getting Started with Japanese — Japanese sounds, scripts, and greetings

Session 2: Nice to Meet You! — Self-introductions; Hiragana I

Session 3: About Me — Talking about yourself ; Hiragana II

Session 4: Campus Life — Identifying and locating places in the university; Hiragana III

Session 5: Let's Go Shopping! — Shopping conversations and prices; Hiragana IV

Session 6: Enjoy Your Meal — Ordering food and drinks at cafés/restaurants; Katakana I

Session 7: My Favorites — Talking about things you like; Katakana II

Session 8: My Weekly Plans — Talking about daily/weekly schedules; Katakana III

Session 9: Let's Do It Together — Making plans with others; Katakana IV

Session 10: Show & Tell — Student presentations

Textbooks, References, and Supplementary Materials

All necessary materials will be distributed during class via manaba.

Elementary Japanese for Daily Life

Overview

This course is designed for international students at the J1 and J2 levels. It aims to improve their Japanese language skills (vocabulary, grammar, and conversation) necessary for daily life. Through role-plays and presentation activities based on real-life situations, students will develop practical communication abilities.

Course Objectives

Understand basic Japanese used in daily life situations on and off campus.

Conduct short exchanges using simple Japanese.

Course Schedule

Note: The schedule may be adjusted depending on students' Japanese proficiency and academic majors.

Session 1: Orientation, self-introduction and basic expressions

Session 2: Interactions in class (explaining class schedules, locations, etc.)

Session 3: Using the cafeteria and café (ordering and menu-based conversations)

Session 4: Extracurricular activities (introducing events, inviting others)

Session 5: Shopping (asking about items in a store, making purchases)

Session 6: Student life consultations (discussing and asking about problems)

Session 7: Interactions at the hospital (talking about health conditions)

Session 8: Part-time jobs (reading job listings, practicing interview conversations)

Session 9: Comparing Japanese and home country cultures (introducing Japan, travel conversations)

Session 10: Final review and presentations (presentations and reflections)

Textbooks, References, and Supplementary Materials

All necessary materials will be distributed in class via manaba.

Academic Japanese Presentation for Intermediate Students

Overview

Students will deepen their understanding of vocabulary and expressions used in various specialized fields, taking the lead in their own learning.

Course Objectives

To acquire Japanese expressions and techniques for academic presentations related to university studies and research, enabling students to effectively deliver presentations tailored to their field of specialization.

Course Schedule

Note: The schedule may be adjusted depending on students' Japanese proficiency and academic majors.

Session 1: Orientation, assessment of language level and field of study

Session 2: Lesson 1 “What is a Presentation?”, Lesson 4 “Research Presentation (1): How to explain the introduction”

Session 3: Lesson 5 “Research Presentation (2): How to transition to the main body”

Session 4: Lesson 6 “Research Presentation (3): How to explain results and discussion (with one data set)”

Session 5: Lesson 7 “Research Presentation (4): How to explain results and discussion (with two data sets)”

Session 6: Lesson 8 “Research Presentation (5): How to present the conclusion and summarize overall content”

Session 7: Lesson 9 “Presentation Slides (1): Techniques for conciseness in Japanese”, Lesson 10 “Presentation Slides (2): Effective ways to present information”

Session 8: Lesson 15 “Pre-lecture on practice presentations and reflections”

Session 9: Individual Presentations (Part 1)

Session 10: Individual Presentations (Part 2)

Textbooks, References, and Supplementary Materials

Nishina, H. *Ryūgakusei no tame no kangae o tsutaeau purezen'tēshon*. Kuroso Shuppan.

Academic Japanese Writing for Upper-Intermediate Students

Overview

This course is designed for upper-intermediate to advanced students. It focuses on the Japanese expressions and techniques required for academic work, particularly for writing reports and research papers. Students will also apply the techniques learned in class to produce an academic report of their own.

Course Objectives

Understand the expressions and structural conventions used in academic Japanese.

Write accurate and clear texts in Japanese for academic purposes.

Course Schedule

Note: The schedule may be adjusted depending on students' Japanese proficiency and academic majors.

Session 1: Introduction: What is academic Japanese?

Session 2: Critical thinking

Session 3: Paragraph writing

Session 4: Creating an outline

Session 5: Commonly used academic expressions

Session 6: Writing I and feedback

Session 7: Literature review and identifying research questions

Session 8: Presenting data

Session 9: Writing II and feedback

Session 10: Final report and peer review

Textbooks, References, and Supplementary Materials

Koda, N. (2025). *Daigaku de Manabu Akademikku Raitingu no Kyoukasho*. Hitsujii Shobo.

Keigo and Situational Communication for Intermediate Students

Overview

In this course, students will explore which Japanese expressions are appropriate in various situations in order to achieve smooth communication. Through discussions, they will consider how language choice changes depending on context and interpersonal relationships.

Course Objectives

Select appropriate Japanese expressions according to the relationship with the interlocutor and the communicative situation.

Course Schedule

Note: The schedule may be adjusted depending on students' Japanese proficiency and academic majors.

Session 1: Introduction: What is natural keigo (polite language)?

Session 2: Japanese expressions that reflect social distance (differences in speech toward teachers, seniors, and friends)

Session 3: Making requests and declining

Session 4: Asking questions and seeking advice

Session 5: Expressing gratitude and apologizing

Session 6: Aizuchi (backchanneling), agreement, and disagreement

Session 7: Softened expressions and vague expressions

Session 8: Distinguishing between written language and spoken language

Session 9: Presentation preparation and peer review

Session 10: Final presentations: Comparing perceptions of interpersonal distance in Japanese and in one's native language

Textbooks, References, and Supplementary Materials

All necessary materials will be distributed during class via manaba.

First Steps in Japanese for Job Hunting

Overview

This course is designed for international students at levels J3 and J4. Its aim is to help students acquire the Japanese vocabulary and expressions necessary for job hunting in Japan. In addition, students will gain a basic understanding of the job-hunting process and learn introductory skills such as writing entry sheets and preparing for interviews.

Course Objectives

Understand the basic flow of job hunting in Japan and be able to create a schedule.

Write entry sheets using provided templates.

Respond to simple questions in interview situations.

Course Schedule

Note: The schedule may change depending on students' Japanese proficiency levels and fields of study.

Session 1: Orientation, course introduction, self-introductions, future goals

Session 2: Job-hunting schedule in Japan

Session 3: Self-analysis I: strengths and weaknesses

Session 4: Self-analysis II: talking about one's experiences

Session 5: Company research and understanding industries

Session 6: Motivation for applying I: Why this job?

Session 7: Motivation for applying II: How to write an entry sheet

Session 8: Interview I: Understanding common questions

Session 9: Interview II: Etiquette and speaking style

Session 10: Presentations: My future plan; course review

Textbooks, References, and Supplementary Materials

All necessary materials will be distributed during class via manaba.

Basics of Job Hunting in Japan for International Students

Overview

This course aims to help international students acquire the fundamental knowledge and skills necessary for job hunting in Japan. Students will gain an understanding of the characteristics of the Japanese job-hunting process and develop practical skills such as writing entry sheets and preparing for interviews. In addition, the course includes preparation for the BJT (Business Japanese Proficiency Test), helping students build the confidence needed to pursue employment opportunities in Japan.

Course Objectives

Understand the structure and characteristics of job hunting in Japan and explain one's reasons for applying and self-promotion concisely in Japanese.

Understand the structure of the BJT Business Japanese Proficiency Test and be able to respond to basic questions.

Course Schedule

Note: The schedule may be adjusted depending on students' Japanese proficiency and academic majors.

Session 1: Orientation, characteristics of job hunting in Japan

Session 2: Introduction to job-hunting manners (case studies)

Session 3: Self-analysis ①: Verbalizing strengths and experiences (worksheet and short writing)

Session 4: Self-analysis ②: Structure and expression of self-introduction (self-intro and peer evaluation)

Session 5: Motivation for application and company research (writing motivation statements and information gathering)

Session 6: Self-promotion and Entry Sheet writing ① (ES writing and peer review)

Session 7: Entry Sheet writing ② and revision (peer comments and editing)

Session 8: Interview basics and common questions (mock interviews in pairs and reflection)

Session 9: Introduction to BJT preparation (understanding BJT structure)

Session 10: Final review (BJT mini test and reflection)

Textbooks, References, and Supplementary Materials

All necessary materials will be distributed during class via manaba.

Advanced Seminar on Japanese Society and Culture for International Students

Overview

This course is designed for international students at levels J5 to J8. It aims to deepen their understanding of Japanese society and culture while enhancing their Japanese language proficiency. Students will examine various topics using provided materials and engage in discussions with their peers. The course also focuses on acquiring expressions found in the materials and those used in discussions, helping students develop advanced Japanese knowledge and interactive communication skills.

Course Objectives

Accurately understand the background and current situation of topics related to Japanese society and culture.

Express one's thoughts logically using appropriate expressions.

Respect others' opinions and actively engage in dialogue with a cooperative attitude.

Course Schedule

Note: The schedule may be adjusted depending on students' Japanese proficiency and academic majors.

Session 1: Orientation, Topic 1: Dialects (reading materials and discussion)

Session 2: Topic 2: Pop Culture (reading materials and discussion)

Session 3: Topic 3: Education (reading materials and discussion)

Session 4: Topic 4: Careers (reading materials and discussion)

Session 5: Topic 5: Diversity (reading materials and discussion)

Session 6: Topic 6: Health (reading materials and discussion)

Session 7: Topic 7: Disasters (reading materials and discussion)

Session 8: Topic 8: Environmental Issues (reading materials and discussion)

Session 9: Topic 9: Traditional Culture (reading materials and discussion)

Session 10: Presentations and overall summary

Textbooks, References, and Supplementary Materials

All necessary materials will be distributed in class via manaba.

Advanced Seminar on Exploring Japanese Language for International Students

Overview

This course is designed for students at levels J5 to J8. Students will deepen their understanding of Japanese by analyzing the Japanese they use in daily life.

Course Objectives

Consider and understand how Japanese expressions are used and what they mean in context.

Reflect on one's own Japanese usage and choose expressions appropriately.

Identify questions related to familiar aspects of the language and analyze them.

Course Schedule

Note: The schedule may be adjusted depending on students' Japanese proficiency and academic majors.

Session 1: "If you want, you can take this. It's a little heavy." "Daijōbu desu"—Does it mean yes or no? — Meaning in context

Session 2: What do *ryo*, *kyōdoru*, and *itsumen* mean? — Youth language

Session 3: Are *yado*, *ryōkan*, and *hoteru* the same? — Native words, Sino-Japanese words, and loanwords

Session 4: Why is "I'm going abroad, so let's get married" problematic? — Failures in conversation

Session 5: うなづく or うなづく? — Sound and writing

Session 6: When is "hito" written in katakana? — Katakana usage

Session 7: How do you pronounce "え"?" — Language in manga

Session 8: What do *namara*, *dera*, and *buchi* mean? — Dialects

Session 9: Which is easier to use, *masen* or *nai desu*? — Polite and plain forms

Session 10: Final presentations: Students' own research questions and analyses

Textbooks, References, and Supplementary Materials

Materials will be distributed during class via manaba.

Reference: Noda, H., & Noda, H. (2017). *<Akutibu Rāningu Taiō> Nihongo o Bunseki suru Ressun.* Taishukan Shoten.